Pitシャワーチェアーバージョン

アクアピット

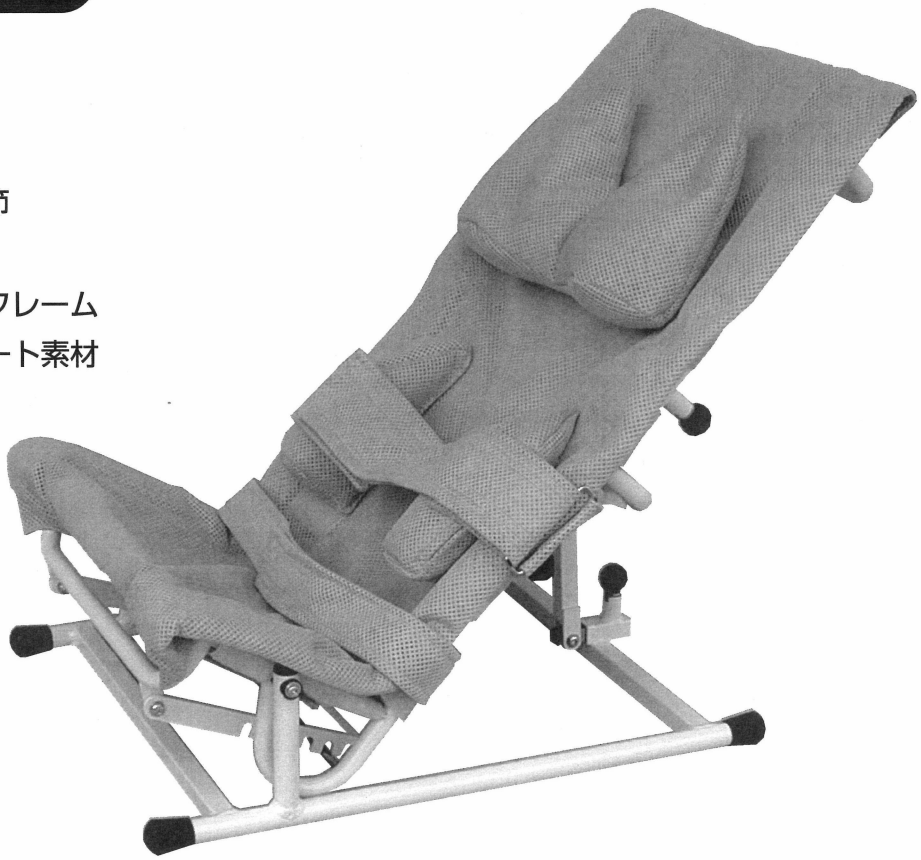
実用新案出願済

取扱説明書

アクアピットを快適にお使いいただくための大切な内容が記載されています。お使いになる前によくお読みいただき、また必要なときにはいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

アクアピットの特長

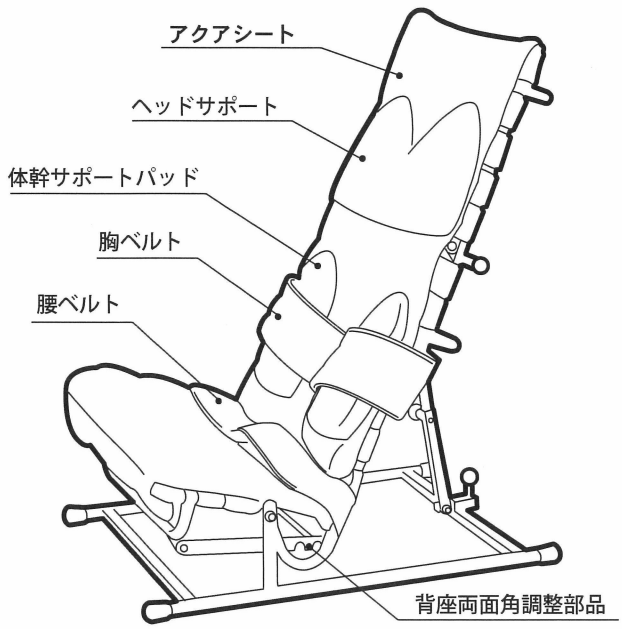
- 軽量、折りたたみ式
- ティルト式角度可変
- 背・座両面角可変
- 背・座スリング張り調節
- 座面奥行調節
- サビに強いステンレスフレーム
- 乾きやすく衛生的なシート素材

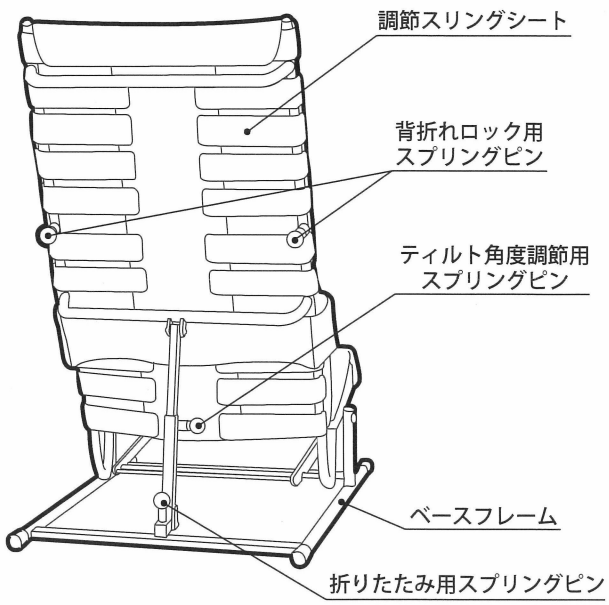


目　次

- 各部の名称 …… P1
- 仕様 …… P1
- 製品構成 …… P1
- オプション部品 …… P1
- 使用前点検 …… P2
- 使用後のお手入れ …… P2
- 各部の取り扱い …… P2
- 調節スリングシートについて …… P2
- 禁止・注意事項について …… P3～4
- 折りたたみ方 …… P5～6
- 開き方 …… P5～6
- 体幹サポートパッドの取り扱い要領 …… P7
- お手入れ・メンテナンス …… P8
- アクアピットQ&A …… P9～10

各部の名称

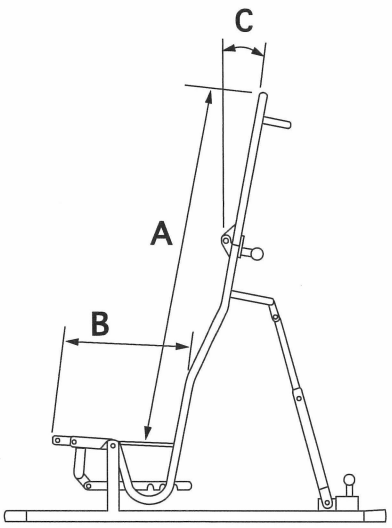




シートユニットを取り付けた状態

仕　様

		Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
座　幅	mm	370	390	410
背高さ　(A)	mm	630	690	760
座奥行き　(B)	mm	220～250	260～320	300～390
基本重量	kg	約5	約5.5	約6
ティルト角度　(C)	度	基本仕様　約25～約45°(設定変更可) ※		
背座両面角		股関節屈曲位　～　伸展位まで選択可能		
フレーム		ベースフレーム=アルミ材、背・座フレーム=ステンレス材		
調節スリングシート		マジックシート・テープ=ポリエステル		
アクアシート		メッシュ生地=ポリエステル 100%		



※ご希望に応じて角度変更が可能です。

製品構成

	個　数		個　数
基本フレーム	1	ヘッドサポート	1
調節スリングシート	1	胸ベルト	1
体幹サポートパッド	2（左右1対）	腰ベルト	1
アクアシート	1		

オプション部品

台車・キャスターユニット・キャリングバッグ

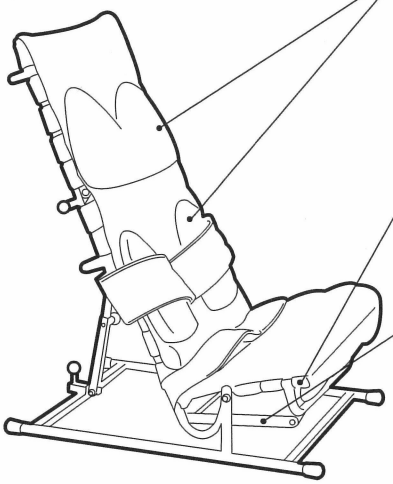
使用前点検

◎各部のスプリングピンが確実にロックされていることを確認してください。
◎ティルトや座面の角度調整の動きがスムーズにおこなえることを確認してください。
◎ネジのゆるみやガタがないことを確認してください。
◎アクアシート・ヘッドサポート・体幹サポートパッド・胸ベルト・腰ベルト・調節スリングシートがそれぞれ適切にセットされていることを確認してください。
◎特に皮膚が柔らかく弱い方の場合、使用後にアクアシートの跡がしばらく残るおそれがあります。シートの上にバスタオルを敷くなどして、あたり加減を和らげるように注意してお使いください。

使用後のお手入れ

◎シャンプーや石鹸の泡などが付着したまま放置すると、汚れが落ちにくくなったりカビの原因となります。使用後は水洗いし、水気を抜き取って安全な場所で乾燥させるようにしてください。

各部の取り扱い

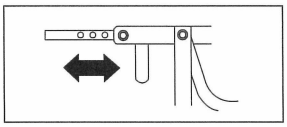


●ヘッドサポートと体幹サポートパッド

ヘッドサポート及び体幹サポートパッドの着脱の際には、上下に注意して適切な位置に取り付け直してください。
(ヘッドサポートはファスナーのある方が下側、体幹サポートパッドはファスナーのある方が外側です)

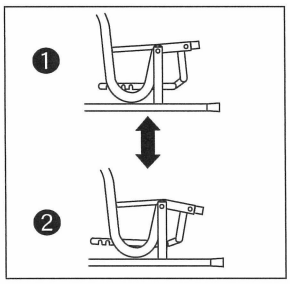
●座の奥行き

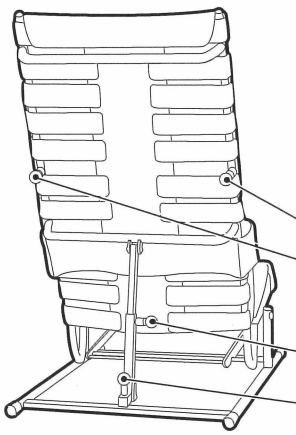
ボルトを差し換えることで、大腿長の寸法に合わせて調節ができます。



●背座両面角調整部品

背座両面角調整部品は、刻みの設定を前後することで、
❶後の方の刻みに設定すると座面の先端が上がります。
(股関節屈曲方向に調整)
❷前の方の刻みに設定すると座面の先端が下がります。
(股関節伸展方向に調整)
身体(障害)状況に合わせて、または使用場面(休息など)に応じての両方の調整ができます。

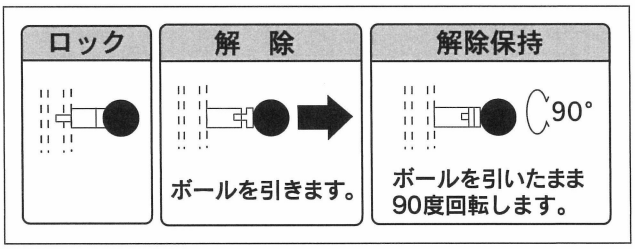




●スプリングピン

スプリングピンは4箇所あります。

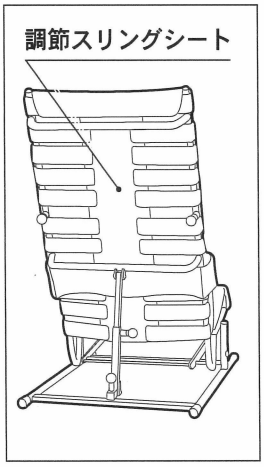
- 背折れロック用(左・右)
- ティルト角度調節用
- 折たたみ用



調節スリングシートについて

使用される方の身体特性に個別に対応し、背・座のシート張り調整をおこなうことを目的としたものです。本人の状態に問題がなければ安全のため、シートにゆったりと体をあずけていられるように張り調節をおこなって下さい。

長期間使用するうちにスリングシートのたるみが生じることがあります。このようなときはシートの貼る具合を再度調整してください。





座面は臀部(座骨周辺)をゆるめてお尻を包み込むようにし、座骨前方から大腿部はピンと張って臀部を安定させ、前滑りを起きにくくするのが一般的です。

禁止・注意事項について

禁止（絶対にしないでください）

- 本書記載以外の使用はしないでください。
- 本人以外での使用はしないでください。他の人に譲り渡したり、貸し出したりしないでください。
- 処方を無視した使用はしないでください。（補装具の制度で製作した場合）
- 本人を乗せたままの放置はしないでください。
- 子供に操作させないでください。
- 不安定な場所での使用はしないでください。
- 踏み台など他の用途での使用はしないでください。
- 改造や分解はしないでください。
- フレームの折れ・曲がり、ベルト類のいたみ、各部の破損など壊れた状態での使用はしないでください。
- 二人乗りなど多人数での使用はしないでください。
- 折たたみおよび開き操作の途中の段階での使用はしないでください。
- 屋外での使用中に雷が鳴りだしたら、すぐに降りて安全な場所に移動してください。
- 本人を座らせた状態で抱えて移動させないでください。（本機をリフトで吊さないでください。）
- ストーブなど火気の近くでは使用しないでください。
- 浴室で使用する際には本人から目を離さないでください。

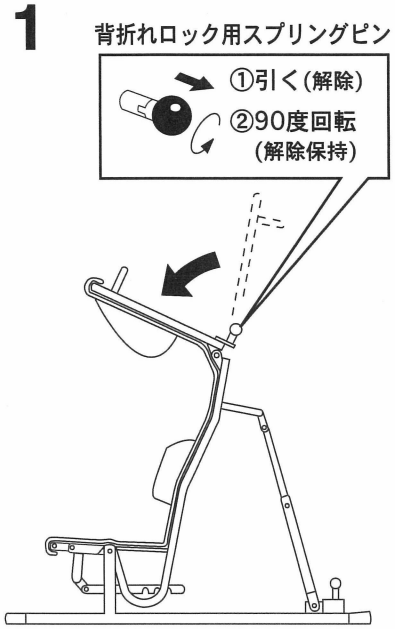
⚠ 注　意

- 本人の成長や状態の変化を感じたときは、取り扱い業者に御相談ください。
- 本人の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。そのような場合には直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
- 本人の体調が著しく低下しているときは、十分に注意して使用してください。
- からだに合わない状態での使用はしないでください。
- 折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。指などをはさまないよう注意して操作をおこなってください。
- 周辺に小さなお子様がいるときは、十分に注意して使用してください。
- 折りたたみおよび開き操作時には床などを傷つけるおそれがありますので、注意して取り扱ってください。
- 本人が座った状態でのティルト操作は、体重がかかり急に倒れることがありますので十分に注意してください。
- 各部のガタやねじのゆるみなどは、思わぬ事故につながることがあります。定期的に不具合がないか確かめてください。異常を感じた時には、取り扱い業者にご相談ください。
- 製品をゆすったり、踏んだりなどの乱暴な取り扱い、落としたり、たたいたりなど強い力や衝撃を与えないでください。フレームが破損することがあります。
- 気温の差の激しい場所や異常に高温な場所(車中など)に製品を放置しないでください。 フレームが痛むばかりでなく、熱くなったフレームで火傷をしたり高温になったシートに座ることで、体調に悪影響を与えることがあります。
- 屋外での使用は、天候により本体に様々な影響がでます。十分に注意して使用してください。

折りたたみ方

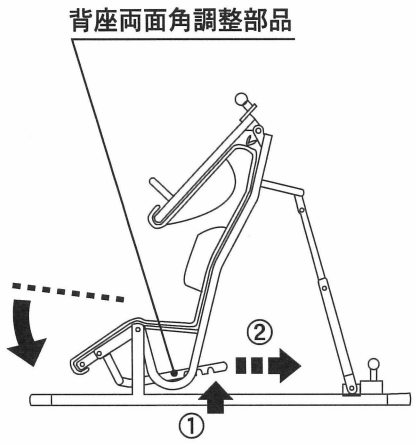
⚠ 注意
- 傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- 折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分注意して取り扱ってください。

1



❶背折れロック用スプリングピンの左右を解除保持状態にして、背もたれ上部を前方へ倒してください。

2



❶背座両面角調整部品を①上に上げ(解除)②後方にスライドさせてください。
(座面の先端が下がることでよりコンパクトになります)

3

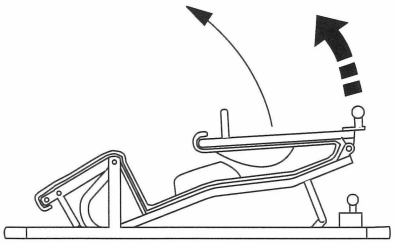


❶ 折りたたみ用スプリングピンを解除保持状態にして、ティルト角度調節部品を前方に引き抜いて取り外してください。

開き方

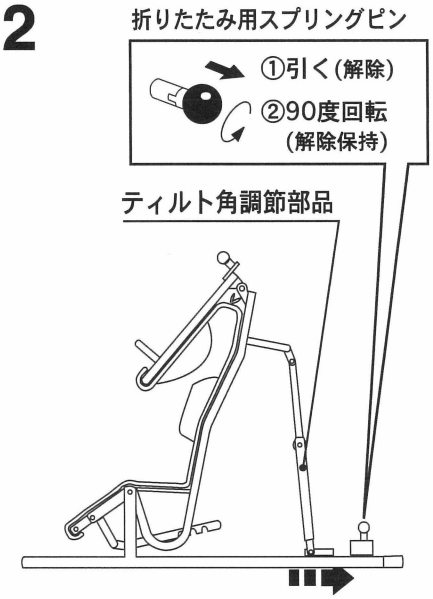
⚠ 注意
- 傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- 折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分注意して取り扱ってください。

1



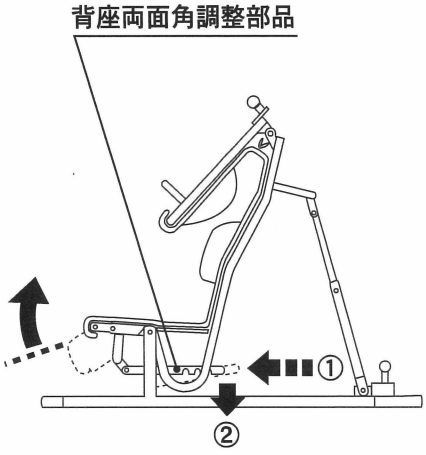
❶ヘッドサポートを取り外し、背フレームを前方に持ち上げてください。

2



❶折りたたみ用スプリングピンを解除保持状態にし、ティルト角調節部品を差し込みます。
❷折りたたみ用スプリングピンをロックする。

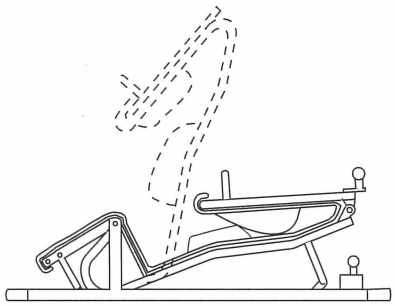
3



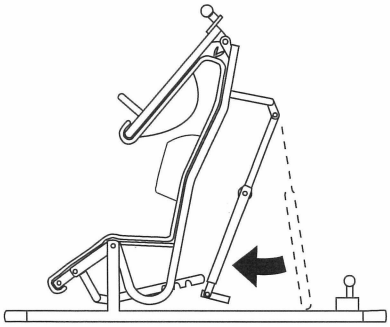
❶背座両面角調整部品を①前方にスライドさせ、②所定の位置で固定します。

●折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。
指などをはさまないよう注意して操作をおこなってください。

4



❶背フレームを後方に倒してたたんで、ください。



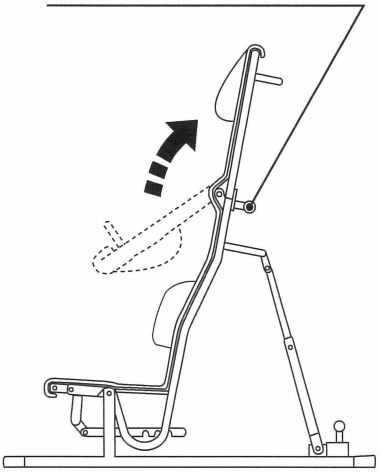
❷ティルト角度調節部品を上図の様に前方に回転させて、背フレームをたたんでください。

※オプションのキャリングバッグに収納する際は、本体側面を下にした状態で床に置いてから、バッグを上からかぶせてください。

●折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。
指などをはさまないように注意して操作をおこなってください。

4

背折れロック用スプリングピン



❶背折れロック用スプリングピンを解除保持状態にし、背もたれ上部を後方へ起こしてください。
❷背折れロック用スプリングピンをロックする。

体幹サポートパッドの取り扱い要領

調節スリングシートの張り具合で、骨盤が前方に滑り出しにくくなるように、また体幹部を背もたれにゆったり預けていられるように矢状面のサポートを調節します。調節スリングシートの水平面でのカーブの形状により、側方からのサポートがある程度得られますが、側方からのサポートを追加する目的で体幹サポートパッドを用います。

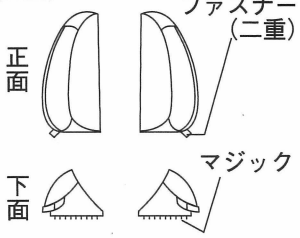
体幹サポートパッドは、右記のように２個セットになっています。調節スリングシートにアクアシートを取り付けて、その上から体幹サポートパッドを取り付けて使用します。

体幹サポートパッド（2個）

◆左、右別

◆ファスナーがついている方が外側、先端が細い方が上側です。

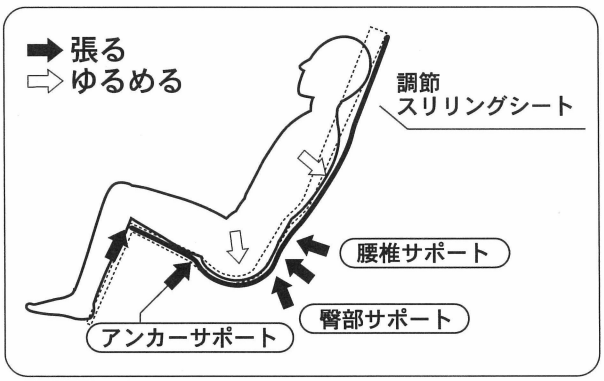
◆マジック面がスリングシート側です。



※体幹サポートパッドのストローペレットについて

体幹サポートパッドのサポート力は、中のストローペレットの増減で調節できます。ストローペレットは簡単に取り出せないように二重のファスナーで閉じてあります。ストローペレットの出し入れのときには、小さなお子様が飲み込んだりしないように充分に注意して取り扱ってください。

❶ 調整スリングシートの張り調節を先におこないます。



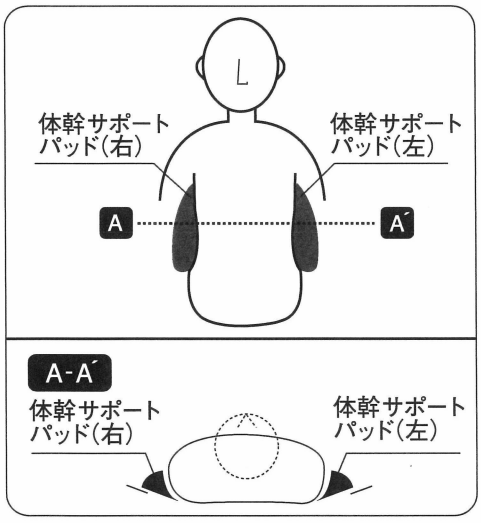
○調節スリングシートの張り調節をおこない、適切な骨盤部～腰背部～胸郭部の矢状面カーブを形成するようにします。

○調節スリングシートの張り具合（水平面でのカーブの具合）により、体幹サポートパッドの左右の位置関係（きつさ、緩さ加減）が変化しますので、必ず先に調節スリングシートの張り調節をしておきます。

○本人の状態に問題がなければ安全のためシートにゆったりと体をあずけられるように張り調節をおこなってください。

❷ アクアシートを取り付けます。

❸ 体幹サポートパッドを本人の状況・体型に合わせて、またサポートの方向に配慮してアクアシートに取りつけます。



[体幹サポートパッド]

○助骨下部から胸郭の重みを受け止めるように体幹部の側方をサポートし、体幹部の横倒れや水平面方向のころがりを防ぐよう、アクアシートと胸郭とのくさび状の隙間を埋めるように取りつけます。

○側弯などの影響で姿勢の崩れに左右差がある場合には、取り付け位置・高さが左右非対称になる場合もあります。

❹ 必要に応じて体幹サポートパッドの形状を変更調節します。

○パッドはファスナー二重式になっています。必要に応じ中のストローペレットの量を増減するなどをして変更調節してください。

お手入れ・メンテナンス

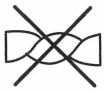
◆ 可動部分の動きが悪くなった場合には、その部分の汚れをきれいに取り除いてください。

◆ フレームが汚れた場合は薄めた、中性洗剤等をしみ込ませたやわらかい布で拭き取ったあと洗剤分を取り除いてください。

◆ 下記の薬品や用具などはシート部分、フレームを変色させたりキズをつけ、また金属部分のサビ、腐食の原因となりますのでお使いにならないでください。

●シンナー、ラッカー	●漂白剤、酸性洗剤
●ガソリン、灯油	●金属たわし
●クレンザー	●ナイロンたわし
●磨き粉	●サンドペーパー
●アルコール	●亀の子たわし

◆ アクアシートのお洗濯の際は下記のことにご注意ください。

	液温は、30℃を限度とし、洗たく機の弱水流又は弱い手洗いがよい		アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度(140℃から160℃まで)で掛けるのがよい		ドライクリーニングができる。洗剤は、石油系のものを使用する。
	絞ってはいけない		日陰のつり干しがよい		塩素系漂白剤による漂白はできない

◆ ヘッドサポート、体幹パッドの中にはクッション材としてストローペレットが入っています。お手入れの際は下記のことにご注意ください。

●素材＝ポリプロピレン	●アイロン、プレス不可
●高温、ドライ不可	●洗濯可（自然乾燥のみ）

◆ 調整や修理などはまず取り扱い業者にご相談ください。

アクアピット Q&A

Q 半身浴などさせたいのですが、浴槽に浸して使用してもいいですか？

A 製品は基本的に耐水使用ですので問題ありません。しかし角ばった部品もありますので浴槽を傷つけないよう十分注意して取り扱ってください。
入浴中は、介助者の監視による安全を確保してください。

Q アクアピット上でドライヤーを使ってもいいですか？

A アクアシート、体幹サポートパッド、ヘッドサポートは高熱に弱い素材でできています。ドライヤーを使用する際はシートやパッドを傷めないよう十分に注意して使用ください。

Q 浴槽以外の部屋で使いたいのですか？

A 入浴後の使用は水気を十分ふきとってビニールシートなど敷いて使用してください。フレームの中に残った水分がしたたり、床を汚すおそれがあります。
ファンヒーターやストーブなど、火気のそばでは使用しないでください。
本体が熱くなり火傷をするおそれがあります。

Q リフトを（吊り上げ式）を使用したいのですが、大丈夫ですか？

A 本人を乗せたまま本体を吊るすのは大変危険ですのでおやめください。
本体から本人だけ吊るすのは構いません。

Q ピクニックなど外に持ち出したいのですが大丈夫でしょうか。

A 砂などをかみ込むと操作に支障が出ますのでレジャーシートなどを敷いて、注意して使用してください。

Q シート類は衣料乾燥機にかけてもいいですか？

A 衣類乾燥機を使用すると生地が縮みますので、使用しないでください。

Q カビには気をつけたほうがいいでしょうか？

A アクアシートにはカビの出にくいポリエステルを使用しています。しかし、使用後に乾かさず、浴室に放置したまま喚起を怠りますとカビは発生しやすくなります。『使用後のお手入れ』の項目をよくお読みください。

Q 体を洗う時はどうすればいいのですか？

A 体を洗う時は、洗剤などですべりやすくなるので、十分に注意してください。
体の側面を洗う時は体幹サポートパッドをはずして洗う事ができます。
オプションの体幹サポートパッドを装着している場合は、体の側面を洗うときにパッドを一旦取り外すと洗いやすくなります。
また、本製品のアクアシートは入浴用として機能性や感触を考慮した素材ではありますが、背中や膝の裏など特に皮膚が柔らかく弱い方は、使用後にアクアシートの跡がしばらく残るおそれがあります。そのような様子が見られる場合は、アクアシートの上にバスタオルを敷くなどしてシートのあたり加減を和らげるようにしてください。

取り扱い業者・連絡先

2017.5.15

発　売　元　（株）きさく工房　〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5-10-11　TEL 092-932-7600
フレーム製造元　（株）カワムラサイクル　〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地3-9-1　TEL 078-969-2811